

公益財団法人 関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

代表理事 石川 博志

大阪市西区鞠本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル607号室 〒550-0004

TEL:06-7506-9068 FAX:06-7506-9069

ホームページ <http://www.krf.or.jp> E-mail info@krf.or.jp

目次

- | | |
|------------------|--------------------|
| P1. 第17回理事会を開催 | P5. 財団役員等、評議員、選考委員 |
| P2. 平成29年度助成対象一覧 | P6. KRFからのお知らせ |

1 第17回理事会を開催

平成29年12月6日(水) 関電会館において、第17回理事会を開催し、次の議案を審議のうえ、以下のとおり決定しました。

試験研究助成の助成対象を決定

平成29年度試験研究助成には、国公立大学、私立大学、高等専門学校、計11校から41件の応募を頂戴しました。

選考委員会における審査を経て、理事会での審議の結果、平成29年度の助成対象として、20件、助成金総額19,404千円を決定しました。

エネルギー・リサイクル分野は、「海洋再生可能エネルギーを利用した新規発電・水素製造用電極の開発」等、18件(17,450千円)です。

総合防災科学分野は、「直下地震の鉛直動から構造物を守るための積層繊維ゴムの衝撃緩衝効果に関する研究」など、2件(1,954千円)です。

この結果、平成29年度の助成規模は、既に決定している国際交流活動助成他を合わせ、助成件数28件、助成金総額21,291千円となります(応募総数は55件)。財団設立以降26年間の助成金総額は、約9億2,981万円となります。

今回決定した試験研究助成対象の20件の皆さまに対し、平成30年3月13日(火)に第26回助成金贈呈式を開催いたします。

平成30年度助成事業計画を決定

平成30年度の助成事業は、平成29年度に引き続き、全ての助成分野について応募資格に年齢制限を設けません。ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の浅い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象として実施します。

研究成果の出版助成では、従来より助成件数を大幅に拡大します。

平成30年度の助成規模は、助成件数 41件、助成金総額 19,500千円です。

なお、平成29年度より、電子申請システムを導入する等、応募いただき易い環境を整えております(併せて紙ベースでの応募も受け付けます)。

詳しい助成内容、応募要領等は、財団ホームページ(<http://www.krf.or.jp/>)をご覧ください。どうか事務局までご請求ください。

2 平成29年度助成対象一覧

29年度の助成総計は、28件、21,291千円です。

1. エネルギー・リサイクル分野(26件:19,337千円)

(1) 試験研究助成(18件:17,450千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
青木 誠 神戸大学先端融合研究環 助教	海洋再生可能エネルギーを利用した新規発電・水素製造用電極の開発	910
アスペラ スーサンメニエス 明石工業高等専門学校 特命助教	Material design of single-atom catalysts	950
岡田 豪 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 助教	透明性を有する光エネルギー変換・貯蔵材料の開発	1,000
加納 伸也 神戸大学大学院工学研究科 電気電子工学専攻 助教	アドヒージョンリソグラフィ法を利用した単電子デバイスの開発	960
三瓶 明希夫 京都工芸繊維大学 電気電子工学系 講師	データ同化手法による核融合プラズマの実用的平衡再構成法の開発	1,000
清野 智史 大阪大学大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻 准教授	非白金系触媒としてのニオブ酸窒化物ナノ粒子の合成と評価	960
傍島 靖 大阪大学基礎工学研究科 電子光科学領域 助教	ペロブスカイト太陽電池における入射光子に対する光電特性挙動への影響	960
高橋 英幸 神戸大学先端融合研究環 助教	マイクロ機械共振器を用いた精密磁化測定による高温超伝導揺らぎの定量評価	920
高山 聡志 大阪府立大学大学院工学研究科 電気・情報系専攻 助教	強化学習を利用した電圧制御機器による配電系統電圧適正化に関する研究	1,000
田邊 一郎 大阪大学 大学院基礎工学研究科 助教	高性能電界効果トランジスタ開発に向けた有機半導体/イオン液体界面の電子状態解析	1,000
多根 正和 大阪大学産業科学研究所 先端ハード材料研究分野 准教授	チタン合金におけるナノスケールの相変態制御法の構築に基づく新規軽量構造材料の開発	960

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
野田 達夫 大阪府立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科 環境物質化学コース 講師	高効率な有機物酸化を実現するパラジウムめっき電極の開発	960
野々口 斐之 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 助教	超高品質半導体カーボンナノチューブ膜にみられる熱電輸送特性の開拓	950
袴田 昌高 京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー応用科学専攻 准教授	燃料電池用バイモーダルナノ構造白金族触媒の開発	1,000
林 潤 京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー変換科学専攻 准教授	旋回流れ場を持つ微粉炭火炎に対する二次元レーザー誘起赤熱法の適用	960
辨天 宏明 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科 准教授	高分子半導体の三成分相分離膜で実現する高効率光電変換	1,000
山本 貴之 京都大学エネルギー理工学研究所 エネルギー利用過程研究部門 助教	高機能性を有するカリウムイオン電池用新規イオン液体電解質の開発	960
吉川 浩史 関西学院大学理工学部 先進エネルギーナノ工学科 准教授	酸化還元活性な金属有機構造体を正極材料とする高性能二次電池の開発	1,000

(2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(2件、400千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
ファージ ムタキン 大阪大学大学院工学研究科精密科学・ 応用物理学専攻 博士後期課程	Attend International Symposium (AVS64: American Vacuum Society 64th)	フロリダ (アメリカ)	200
山本 晃平 金沢大学大学院自然科学研究科 博士後期課程	2017 MRS (Materials Research Society) Fall Meeting&Exhibitにおいてポスター 発表を行う	ボストン (アメリカ)	200

(3) 第2回研究成果の出版助成(1件、87千円)

(単位:千円)

研究者	投稿論文名	投稿出版社	助成額
大村 泰久 関西大学システム理工学部 電気電子情報工学科 教授	センサーネットワーク時代における低電圧 低エネルギーMOSデバイスの可能性	IFSA Publishing	87

(4) 第2回研究発表会等の開催助成(1件、400千円)

(単位:千円)

研究者	会議名称	助成額
長崎 百伸 京都大学エネルギー理工学研究所 教授	第21回 国際ステラレーターヘリオトロンワークショップ (ISHW:International Stellarator-Heliotron Workshop 2017)	400

※第1回国際交流活動他の助成対象(4件、1,000万円)は、KRFレポートNo.28(平成29年4月号)誌上のとおり。

2. 総合防災科学分野(2件:1,954千円)

(1) 試験研究助成(2件:1,954千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
石丸 和宏 明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教授	直下地震の鉛直動から構造物を守るための積層繊維 ゴムの衝撃緩衝効果に関する研究	960
田中 智大 京都大学大学院地球環境学 資源循環学廊 助教	都市流域の洪水リスクの不確実性と将来変化を考慮した 治水投資便益評価手法の開発	994

□過去の助成実績

年度	試験研究助成		国際交流活動助成		研究成果の出版助成		研究発表会等の開催助成	
	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野
平成4年度～ 平成20年度	261	99	240	20	37	1	105	12
平成21年度	22	4	13	2	1	0	7	3
平成22年度	21	4	14	2	1	0	5	1
平成23年度	20	4	9	2	1	0	10	2
平成24年度	20	4	10	1	0	0	4	1
平成25年度	18	3	4	1	0	0	3	1
平成26年度	18	3	7	0	休止	休止	休止	休止
平成27年度	21	4	17	2	休止	休止	休止	休止
平成28年度	18	4	11	0	1	0	6	1
合計	419件	129件	325件	30件	41件	1件	140件	21件

※総合防災科学分野は、平成7年度から助成開始

3 財団役員等、評議員、選考委員（平成30年1月1日現在）

■代表理事

石川 博志 関西電力株式会社 顧問

■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■理事

大澤 靖治 京都大学 名誉教授

佐和 隆光 京都大学 名誉教授

辻 毅一郎 大阪大学 名誉教授

西内 誠 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

西村 昭 大阪国際サイエンスクラブ 理事長

■監事

川下 清 弁護士

中西 清 公認会計士

■顧問

小林庄一郎 当財団元理事長

■評議員

大石 富彦 関西電力株式会社 取締役常務執行役員

辻 勝之 公益財団法人レーザー技術総合研究所 特別参与

中嶋 規之 大阪ガス株式会社 参与

花田 敏城 関西電力株式会社 研究開発室長

馬場 文明 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 技術統轄

森 清純 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事

■選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授(委員長)

久保 司郎 大阪大学 名誉教授

辰巳砂 昌弘 大阪府立大学 教授

馬場 章夫 大阪大学 名誉教授

八尾 健 京都大学 名誉教授

吉川 潔 京都大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授(委員長)

河田 恵昭 京都大学 名誉教授

(敬称略、五十音順、*は常勤者)

平成30年1月より新しい選考委員体制となります

新しい委員長には北村 新三神戸大学名誉教授、委員には河田 恵昭京都大学名誉教授、久保 司郎大阪大学名誉教授、辰巳砂 昌弘大阪府立大学教授、馬場 章夫大阪大学名誉教授、八尾 健京都大学名誉教授、吉川 潔京都大学名誉教授の計7名の皆さまにご就任いただきます。これに伴い、平成29年末で、西川 禎一委員長、城野 政弘委員、南 努委員、村井 眞二委員の計4名の皆さまがご退任されました。長年にわたり、選考委員として、ご活躍いただきましたことに対し、心より御礼申し上げます。皆さまには、平成30年3月13日(火)の第26回助成金贈呈式にご出席いただける予定です。

KRFからのお知らせ

平成30年度 助成事業の概要

主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル分野および総合防災科学分野に関する試験研究等に対する助成を行っています。

平成30年度の助成事業募集内容(1月5日募集開始)は下表の通りです。

助成規模は、総額 19,500千円、助成件数 41件となっております。

全ての助成について、応募資格に年齢制限はありません[ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の浅い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象とします]。

皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。

助成種類毎の助成件数

助成種類	試験研究助成	国際交流活動助成		研究成果 の出版助成	研究発表会等 の開催助成
		研究者海外渡航	海外研究者招聘		
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	11件	10件	7件	3件
	総合防災科学分野	3件	2件		
申込締切日	平成30年8月31日(金)	第1回:平成30年2月28日(水) 第2回:平成30年7月31日(火)			

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.krf.or.jp/>

申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし電子申請にてお申込みください。

紙面による申込をご希望の方は、申込書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、締切日必着にてご送付をお願いします。

応募要領、申込用紙(紙面による申込をご希望の方)のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<http://www.krf.or.jp/application>

E-メールアドレス

info@krf.or.jp

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当:井上(inoue@krf.or.jp)

事務局より

おかげさまで平成29年度も皆さまから多くのご応募を頂き、無事に助成活動を実施することができました。誠に有難く、心より御礼申し上げます。平成30年度も、研究者の皆さまのニーズに応えるとともに、お役に立てる助成活動となるよう努めてまいります。皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。また、ご不明な点等ございましたら、ぜひお気軽にご連絡いただきますようお願い致します。